

食品製造副産物等を
昆虫により減量・再資源化することを検討中の事業者様へ

各種有機物のアメリカミズアブ利用性評価 試験(簡易受託研究)のご案内

大阪環農水研で維持飼育しているアメリカミズアブの幼虫により、
処理対象の有機物が幼虫の餌として適しているかを評価致します。



食品製造副産物



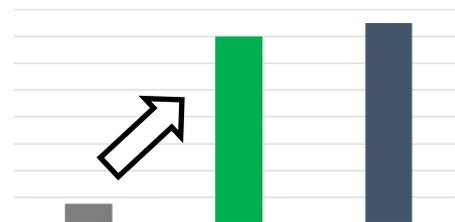
試験用アメリカミズアブの幼虫

1 取得できるデータ

- ◆有機物のみ、もしくは当所標準飼料との混合により7日間飼育した幼虫100匹の平均体重増加量
(幼虫は体重10-20mg程度から飼育開始します。また対照区として標準飼料での飼育を同時に行い、
両者の体重増加量を比較することで利用性の目安とします)
- ◆7日間飼育による有機物の重量および固形分重量の減少率
- ◆7日間飼育後の幼虫の生残率
- ◆試験は1検体あたり100g×3点で、温度一定の恒温室内で行います。



飼育容器と規模のイメージ



飼育前 試験の有機物 標準飼料

試験結果のイメージ(体重増加)

2 費用

100,000円(税込み) / 1検体 • 150,000円(税込み) / 2検体
190,000円(税込み) / 3検体

- ◆一度に3検体までのご依頼とさせていただきます。
- ◆銀行振込みの費用はご負担頂きます。
- ◆必要な検体量は約500gです(検体の性状により増減することがあります)

